

日光地区協議会だより

(平成21年9月発行)

野菜を出荷していますヨ



昨年に引き続き、野菜等の出荷をしています。

出荷先は、米子市の松下食品です。

4・5月は山菜を@約700kg、5月末からは野菜を約2,400kg出荷しています。

12月頃まで続けますので、皆さんどしどし出荷していただきますようお願いさせていただきます。

8月20日(木)には、8名の方が出荷されました。ピーマン・茄子・キュウリ・キャベツ・かぼちゃ・いんげん・メークインなど様々な種類の野菜が持ち込まれました。
出荷総量は215kgもありました。

これまでの出荷品目



[山菜]

わらび・ぜんまい・たけのこ

[野菜]

チンゲンサイ・キャベツ・レタス・白菜
ほうれん草・水菜・ブロッコリー・
キュウリ・絹さやエンドウ・いんげん・
玉ねぎ・大根・かぼちゃ・メークイン・
ピーマン・茄子・人参・モロヘイヤ・
ミニトマト・大葉・青じそ等



出荷方法のお知らせ

野菜の出荷は、毎週木曜日の午前中だよ！
午後2時頃に松下食品が引き取りに来るんだって。

野菜の代金は、翌月に松下食品から、あなたの口座に直接振込みされますよ。



少々曲がったりしている規格外の野菜でも大丈夫だよ。

伝票に種類と重さを記入して、公民館まで持ってきてね。

出荷用のコンテナと伝票は、公民館にありますヨ。



詳しくは、日光公民館までお問合せくださいませ。

第2回

大山日光清流まつり

8月3日(日)に河川公園を主会場に、日光地区の親睦を図るため「大山日光清流まつり」を開催しました。当日は朝から小雨が降り続くあいにくの天候でしたが、子供たちをはじめ約150名の参加者があり、とても賑わいました。

イワナのつかみ取り



雨が降ろうが、槍が降ろうが、そんなことはヘッチャラです。大勢の子供たちがイワナのつかみ取りに挑戦しました。

イワナは野菜と一緒にバーベキューへ。直ぐにお腹に入りました。



チチバンドの演奏

6名のメンバーによる地元チチバンドの華麗な演奏です。演奏の合間の巧みな話術からも、ステージ慣れをしている様子が伺われました。ベンチャーズ世代にはとても懐かしくたまりませんでした。

雨のため、演奏ができるのか問い合わせたところ、「これくらいなら大丈夫」との返事。チチバンドの心意気に感謝感激！！
(事務局)



お食事タイム



(ホルモン焼き)

熟練の技が光るコテさばき。
おじさんもなかなか上手だろう。

イワナのつかみ取りが終ると、早速食事の準備に採りかかりました。

協議会の役員をはじめ、多くの方に裏方をお世話になり、ありがとうございました。
(事務局)

おじさん
早くちょうだい！



(かき氷)

寒くても子供たちはかき氷が大好きです。
出店の前には長～い列ができていました。
来年は暖かくなるといいですね。



(焼きそば)

高所作業車の体験乗車

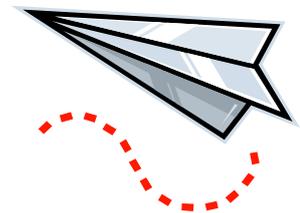
井木組さんの協力により、高所作業車の体験乗車ができました。チビッコもきちんとヘルメットを付けて乗り込みました。地上10m(?)からの眺めはどうだったかな。



紙飛行機飛ばし大会



自分の力で、紙飛行機を折って飛ばしました。
上手に出来たでしょうか？



荒廃農地への和牛放牧



7月5日(日)

農業部会では、荒廃農地に和牛を放牧し、遊休農地の解消を図る「水田放牧活用プロジェクト」事業に取り組んでいます。

この事業は、県西部では米子市と伯耆町の2ヶ所で開催される県のモデル事業で、中山間地の農地保全を図るものです。

土地所有農家は、「害虫の棲家となる荒廃農地の解消・鳥獣被害の防止」が期待でき、畜産農家は「安心安全な自給飼料の確保によるコストの低減」というメリットがあります。

7月5日(日)午前8時から、放牧地の大坂字杭山で地権者・農業部会員・県と町の職員の協力を得て、約60aの農地に電気牧柵の設置作業を行いました。

暑い中お世話になり、ありがとうございました。

僕(牛)に恐れて、イノシシが出なくなるんだって。

7月13日(月)には、畜産農家の田中博之さんの和牛が2頭放牧されました。

牛が隠れるほどの雑草が生い茂っており、放たれた牛は、早速おいしそうに草を食べていました。

食べる草がなくなっちゃったヨ。



7月13日(月)



8月18日(火)

草がなくなったため、9月6日(日)に、隣接の農地で第2回目の電気牧柵設置作業を行いました。

11月頃まで放牧の予定です。

